

出前講座について

【講座内容】

開催日時：令和7年1月29日
17:40～

医療機関：中村病院

受講者：21名

○高知県の医療費助成制度について

○ウイルス性肝炎撲滅のための院内連携
(肝炎医療コーディネーターの役割)

○脂肪肝の新概念；MASLD

受講者の感想（一部抜粋）

- ・コーディネーターの役割について初めて学ぶことができ、良い話が聞けた。
- ・受講後に肝炎について自分のスマホで調べてみるきっかけになった。
- ・肝炎コーディネーターにとっても興味を持ちました。新規養成研修に参加し、知識をつけていきたいと思います。

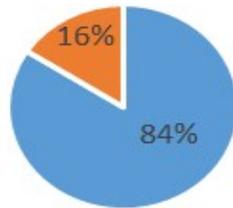
→出前講座後に新規養成研修の申込有り

- ・今まで肝炎に携わる事が少なく、コーディネーターについても知らなかったので新しい知識を得ることができ、参考になった。

出前講座について

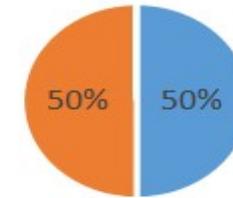
アンケート結果

講義の内容は参考になりましたか？
(県からの説明)



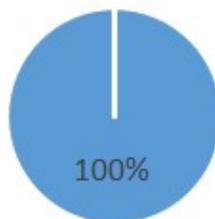
- 参考になった
- まあまあ参考になった
- あまり参考にならなかった

コーディネーターの今後の活動に活かそうですか？



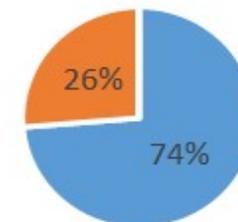
- 活かそう
- どちらかと言えば活かそう
- あまり活かそうにない

講義の内容は参考になりましたか？
(廣瀬先生からの説明)



- 参考になった
- まあまあ参考になった
- あまり参考にならなかった

出前講座は各施設が肝炎対策を進めるうえで役に立つと思いますか？



- 思う
- どちらかと言えば思う
- あまり思わない

肝炎医療コーディネーターについて①

○肝炎医療コーディネーターは、医療機関、行政機関、その他の関係機関の職員にウイルス性肝炎に関する正しい知識を得てもらうことで、肝炎患者が適切な肝炎医療や支援を受けられるようにするため、平成23年度より養成。

1.肝炎医療コーディネーターの治療医療機関への配置状況について

・R7.2.17現在の養成済の治療医療機関は、95施設中48施設である。

令和6年度の新規養成研修会（令和7年2月12日開催）において、**35名が受講**。

①新規機関は1機関、1名。

②治療医療機関**95ヶ所中48ヶ所（50.5%）**に配置済。

※高知県肝炎治療特別促進事業実施要綱にて**令和10年3月31日**までに高知県肝炎医療コーディネーターの配置をすることとする。

2.肝炎医療コーディネーターの認定期間について

・全養成者446名のうち、実働数は375名（転勤、退職等除く）。

・令和7年度末にコーディネーター認定期間が終了する者は279名、令和8年度末は31名。

※コーディネーターの認定機関は3年間となっており、フォローアップ研修を受講することで3年間の更新が可能

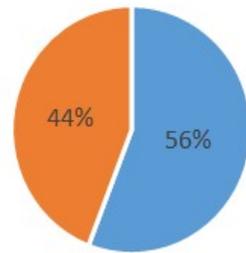
肝炎医療コーディネーターについて②

R 6 年度肝炎医療コーディネーター新規養成研修会における、受講生の意見

- ・施設ごとのマニュアル、院内への紹介をスムーズにする仕組みがあればコーディネーターとして取り組みそう
- ・SWや検査部とも連携をとりながら、取り組みれば良いと思う
- ・コーディネーターの存在を知ってもらい、気軽に相談できる人がいることをもっと認知できたら良いと思いました
- ・今回と同様の研修等があれば実践に活用できると思う
- ・定期的な研修や他施設の取組、フローチャートの作成についてなど、意見交換の場があれば助かります
- ・検査結果からリスクのある患者さんを拾い、専門医への相談につなげられそうだった
- ・病棟業務をこなしながら、何をどこまでできるか、不安がある
- ・院内で業務をしながらの活動は難しいのではないかと思う。活動内容が漠然としているので、不安
- ・実際にコーディネーターとして活動している場面を見れる機会があれば、自分も実践できたらと思います
- ・院内で肝炎についてあまり聞いたことがないため、外来でどう関わっていけば良いのか、今の時点でわからない

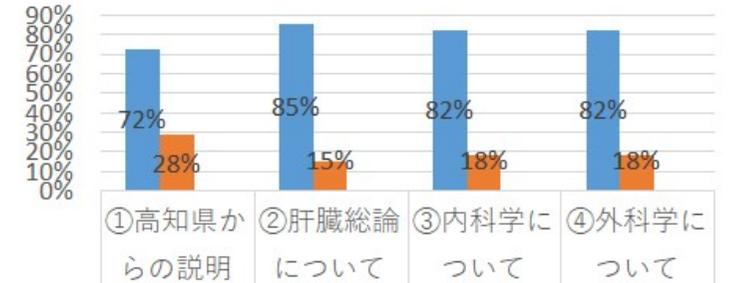
新規養成研修会に係るアンケート結果

研修全般について理解することはできましたか？



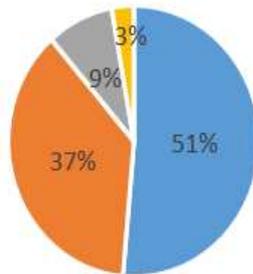
- 理解できた
- どちらかといえば理解できた
- どちらかといえば理解できなかった
- あまり理解できなかった

講義の内容は参考になりましたか？



	①高知県からの説明	②肝臓総論について	③内科学について	④外科学について
■ 参考になった	72%	85%	82%	82%
■ まあまあ参考になった	28%	15%	18%	18%
■ あまり参考にならなかった	0%	0%	0%	0%

今後肝炎医療コーディネーターとして取り組みそうですか？



- 取り組みそう
- どちらともいえない
- わからない
- 難しそう

R 6 年度肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会における、受講生の意見

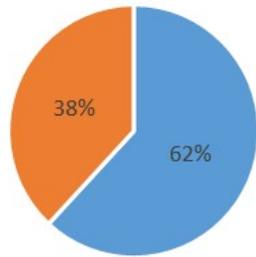
〈グループワークにおいて各班で出された課題等（一部抜粋）〉

- ・ 初回のコーディネーター研修受講時は肝炎医療の担当だったが、現在は異動して直接関係ない部署にいる人がほとんど
- ・ 健康意識の低い方が受検につながらないため、肝炎ウイルス陽性者の掘り起こしができていない
- ・ 治療につながった方のその後のフォロー体制が整っていないため、治療が中断していないか後追いでできていない
- ・ 医師が主導で動いているため、コーディネーターとして活動できていない。
- ・ ここ数年は検査で陽性になる患者がいなかったため活動できていない。
- ・ コーディネーターが発信者として決め事、体制を整備していくのは大変
→キーパーソンとなる医師からのトップダウン型でないと難しい
- ・ コーディネーターだけでは患者支援等が難しいため、Drの協力を得ながら活動していくことが重要。
- ・ 院内で知識を共有できるような勉強会の開催があれば良い

肝炎医療コーディネーターについて⑤

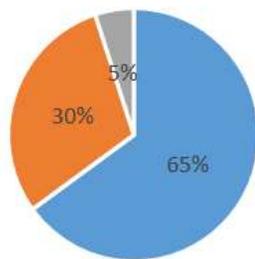
フォローアップ研修会に係るアンケート結果

研修全般について理解することはできましたか？



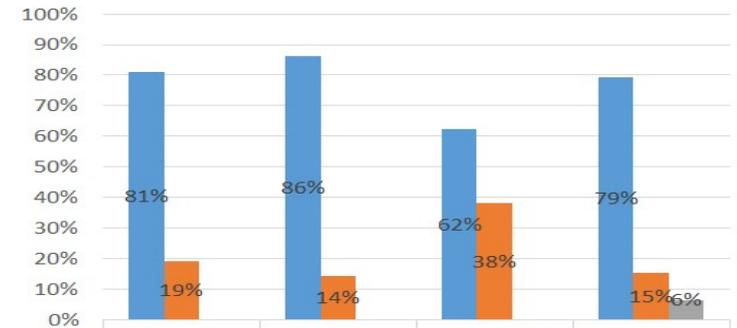
- 理解できた
- どちらかといえば理解できた
- どちらかといえば理解できなかった
- あまり理解できなかった

グループワークの題材はいかがでしたか？



- 良かった
- どちらかといえば良かった
- どちらかといえば良くなかった
- 悪かった

講義とグループワークの内容は参考になりましたか？



- 参考になった
- まあまあ参考になった
- あまり参考にならなかった